



町報 第189号

発行所 宮崎県門川町 門川町役場 電話⑧1140番
印刷所 宮崎県門川町 工藤印刷 電話⑧1143番

交通安全

二月は飲酒運転

絶滅月間です



交通事故の防止につきましては、かねてから町民の皆様には積極的な御理解と御協力をいただいております。昭和五十一年中の町内での交通事故は発生件数四十九件(前年度四十七件)死者七名(前年度二名)負傷者五十六名(前年度五十七名)の外物損傷事故百三十六件(前年度百五十二件)であります。しかしながら死者は、前年に比べ五名増加の七名をもち、尊い犠牲者を出し、「交通危険都市門川町」という不名誉な汚名をつけられました。今後は、更に町民一丸となつて、この汚名を挽回すべしと決意しております。

交通安全の意識の高揚を図り、正しい交通ルールを遵守し安全運転に努め、交通事故絶滅を図らねばなりません。本年に入りましても県下の死傷者は増加しており、町内においても予断を許さない現状にあります。このような発生件数の事故状況をみますと「飲酒運転」による事故が非常に多くにのぼっております。今更申し上げるまでもなく飲酒運転は、重大事故に結びつく危険性が極めて高いので飲酒運転の絶滅を図らねばなりません。

交通安全会における徹底した飲酒運転の追放運動。各交通安全会において、飲酒運転追放のための交通安全教室、座談会等を開催し交通安全についての話し合いをする。各交通安全会において、飲酒運転追放の宣言、決議等を行う。

各交通安全会における徹底した飲酒運転の追放運動。各交通安全会において、飲酒運転追放のための交通安全教室、座談会等を開催し交通安全についての話し合いをする。各交通安全会において、飲酒運転追放の宣言、決議等を行う。

人づくり運動研究大会 新らしい人づくり 運動をめざして



門川町が「あすをきずく人づくり」運動を展開しはじめて五年、「明るい家庭、住みよい郷土」づくりを実践主題に、毎年モデル公民館を指定し、その活動の成果に検討を加え、理想の人間像と新らしい郷土の建設をめざして展開して来たこの運動も一応今年で終止符をうつことになりました。この間、自治公民館を中心とした活動が活発になり、公民館組織の拡充、地区運動会などスポーツ活動の普及、民主団体組織の充実などがあつたと思ひますが、その成果にも大きいものがあつたと思ひますが、一方、年々迫り来る都市化現象と、大きく揺れ動く社会情勢はそれにもまして私たちに大きな影響を及ぼしつつあります。

実施して来た訳ですが、本年度ではほとんどの公民館の指定が終了いたします。しかし、この運動は新らしい形で継続していかねばならないと考えます。今回の研究大会は、過去五年の人づくり運動の成果をかえりみて、今後の新しい人づくり運動の方向を定めるものにならうと思ひます。あなたも是非参加して意見を述べたいと思ひます。二月二十日(日) 期日：昭和五十二年 二月二十日(日) 場所：門川町立中央公民館 実践主題：「明るい家庭、住みよい郷土づくり」 副題：「時間を守ろう、話し合いを守ろう」 連帯意識を高めよう」

Table with 2 columns: Date/Time (9.30, 10.00, 10.30, 11.20, 12.30, 13.20, 15.00, 15.30) and Event (閉会行事, 特別講演, アトラクション, 全体討議, 事例発表, 経過報告, 受付).

Table with 2 columns: Date/Time (2月23日, 24日, 25日, 3月1日, 2日, 3日, 4日) and Location/Event (児童館, 公民館, 公民館, 公民館, 公民館, 公民館, 公民館).

所得税の確定申告!! 昭和五十一年分の所得税の確定申告と納税は二月十六日から受付が開始し、三月十五日が期限となつております。所得税は、個人が一月一日から十二月三十一日までの一年間に得た所得にかかる税金です。① 商売をしている人や、家賃、地代の収入のある人、土地を売った人などで所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除などの所得控除の合計額より多い人。② サラリーマンで給与以外に所得が二十万円を超える人や、給与の年収が一千万円を超える人は、所得税の確定申告が必要になります。所得の計算の仕方や申告書の書き方など、分からない点や、詳しく知りたいことがありましたらお気軽に近くの税務署、又

昭和五十一年度分の住民税(町民税)の所得申告期が近づきました。申告は自分ですべて正しく所得を計算し申告書に必要な事項を記載して申告することになります。申告書の記載事項にきよ疑、不正、又は過少申告をすることを過料やその他の罰則の適用を受けることにもなりますので正しく申告されます様お願い申し上げます。二、申告書提出しなればならない人。① 住民登録のあるなしにかかわらず、昭和五十一年一月一日に門川町に居住し、昭和五十一年中に所得のあつた人。② 給与所得者で、農業、営業、不動産その他の所得のあつた人。③ 給与支払報告書の提出のない事業者、事業所の給与所得者で、雑損控除、医療費控除または、給付支払報告書と異なる扶養控除を受けようとする人。④ 次の場合には申告する必要はありません。① 前年中に所得のなかつた人。② 所得税の確定申告をする人。

以下申告について必要な事項について述べます。一、申告は自主申告であること。申告は自分で正しく所得を計算し申告書に必要な事項を記載して申告することになります。申告書の記載事項にきよ疑、不正、又は過少申告をすることを過料やその他の罰則の適用を受けることにもなりますので正しく申告されます様お願い申し上げます。二、申告書提出しなればならない人。① 住民登録のあるなしにかかわらず、昭和五十一年一月一日に門川町に居住し、昭和五十一年中に所得のあつた人。② 給与所得者で、農業、営業、不動産その他の所得のあつた人。③ 給与支払報告書の提出のない事業者、事業所の給与所得者で、雑損控除、医療費控除または、給付支払報告書と異なる扶養控除を受けようとする人。④ 次の場合には申告する必要はありません。① 前年中に所得のなかつた人。② 所得税の確定申告をする人。

町営住宅入居者の募集について 昭和五十一年度事業で西山団地に建築中であり、三月下旬完成の見込みとなりましたので左記により入居者の募集をいたしますのでお知らせいたします。一、選考方法 申込み者の資格審査を行いますが、同一条件者多数の場合は、抽せんで行います。二、抽せん日 昭和五十一年三月八日 午前十時 〇 門川町役場三階会議室 ※申込み者基準 一、門川町に居住し、又は勤務を有しているか、居住を予定している者が資格があります。二、町営住宅は、誰でもが何時でも入居出来ればよいわけですが、法の規制で簡単には入居出来ないのが現状でありまして、住宅が低所得者救済を目的としております。三、申込み期間 二月五日〜二月二十八日まで 一、申込み方法 〇 指定用紙で申込み下さい。(用紙は門川町役場財政課で配付いたします。) 〇 申込み先は門川町役場財政課です。

住民税の申告について

昭和五十一年度分の住民税(町民税)の所得申告期が近づきました。申告は自分ですべて正しく所得を計算し申告書に必要な事項を記載して申告することになります。申告書の記載事項にきよ疑、不正、又は過少申告をすることを過料やその他の罰則の適用を受けることにもなりますので正しく申告されます様お願い申し上げます。二、申告書提出しなればならない人。① 住民登録のあるなしにかかわらず、昭和五十一年一月一日に門川町に居住し、昭和五十一年中に所得のあつた人。② 給与所得者で、農業、営業、不動産その他の所得のあつた人。③ 給与支払報告書の提出のない事業者、事業所の給与所得者で、雑損控除、医療費控除または、給付支払報告書と異なる扶養控除を受けようとする人。④ 次の場合には申告する必要はありません。① 前年中に所得のなかつた人。② 所得税の確定申告をする人。

町営住宅入居者の募集について 昭和五十一年度事業で西山団地に建築中であり、三月下旬完成の見込みとなりましたので左記により入居者の募集をいたしますのでお知らせいたします。一、選考方法 申込み者の資格審査を行いますが、同一条件者多数の場合は、抽せんで行います。二、抽せん日 昭和五十一年三月八日 午前十時 〇 門川町役場三階会議室 ※申込み者基準 一、門川町に居住し、又は勤務を有しているか、居住を予定している者が資格があります。二、町営住宅は、誰でもが何時でも入居出来ればよいわけですが、法の規制で簡単には入居出来ないのが現状でありまして、住宅が低所得者救済を目的としております。三、申込み期間 二月五日〜二月二十八日まで 一、申込み方法 〇 指定用紙で申込み下さい。(用紙は門川町役場財政課で配付いたします。) 〇 申込み先は門川町役場財政課です。

年間スローガン決定!

運動者向けのもの 赤信号 老人 子供 白杖 〇 歩行者向けのもの 話合う 家族で 事故のない世界 〇 こども向けのもの 信号が 青でもよく見て わたろうね 以上のとおり全日本交通安全協会において決定されましたので、皆さんで交通ルールを守り「明るい住みよい町づくり」に努力しましょう。

町営住宅入居者の募集について 昭和五十一年度事業で西山団地に建築中であり、三月下旬完成の見込みとなりましたので左記により入居者の募集をいたしますのでお知らせいたします。一、選考方法 申込み者の資格審査を行いますが、同一条件者多数の場合は、抽せんで行います。二、抽せん日 昭和五十一年三月八日 午前十時 〇 門川町役場三階会議室 ※申込み者基準 一、門川町に居住し、又は勤務を有しているか、居住を予定している者が資格があります。二、町営住宅は、誰でもが何時でも入居出来ればよいわけですが、法の規制で簡単には入居出来ないのが現状でありまして、住宅が低所得者救済を目的としております。三、申込み期間 二月五日〜二月二十八日まで 一、申込み方法 〇 指定用紙で申込み下さい。(用紙は門川町役場財政課で配付いたします。) 〇 申込み先は門川町役場財政課です。

